

校長挨拶



北海道旭川北高等学校長 山根克文

北海道旭川北高等学校のホームページへアクセスしていただきありがとうございます。

本校は昭和15年に旭川市立中学校として開校し、昭和25年に道立に移管して北海道旭川北高等学校と改称して現在に至っていますが、この間、約80年の歴史と伝統を刻み、27,000名を超える有為な人材を地元旭川はもとより、全道、全国、海外に送り出してきた北海道を代表する学校の一つです。

平成2年に制定された校訓「自律 創造 向上」は、「自らを律し、豊かな創造力で未来を切り拓き、現状に満足することなく、より高みを目指して努力する」ことを意味し、開校以来の北高生魂を表現するとともに、未来を生き抜く北高生としてのあるべき姿を体現しています。

本校の教育目標には、「人間が人間らしく生きるために学ぼう」を掲げ、次代を担うにふさわしい何事にも真剣に努力する人間、決まりを守り人に迷惑をかけない人間、豊かな心とたくましい体を持つ人間、働くことを通して責任感あふれる人間の育成を目指し、一人ひとりの個性や可能性を最大限に伸ばす教育を推進しています。

今年度も、北高生全員が進路目標を達成し、学力と豊かな心を兼ね備えた人間として成長できるよう、全日制課程、定時制課程ともにサポート体制を整え、教職員が一致団結して教育活動にあたってまいります。

これまでPTA、同窓生、地域の皆様方の温かいご支援に支えられてきた本校が、さらに応援していただけるように教育の充実・発展に努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

このホームページでは、本校について詳しくご案内していますので是非ご覧ください。